

## 6月定例会 議案審査

### ● 総務環境委員会 ●

#### 高機能消防指令システム及び消防救急デジタル無線システム総合整備事業請負契約の締結

**問** 年間に係る更新費用の見込みは、システム導入に係る費用やランニングコストの削減が、大きな目的の一つと聞いたが、どの程度、費用が削減できたのか。

**答** 更新費用の見込みは、概ね10年間で3億円。現システムでは年間保守料として5,700万円程度を支出している。部分的に汎用性の高い部品に更新していくことによりランニングコストが今よりも下げられると考える。

#### 高山市土地開発公社の解散

**問** 市が債権放棄する金額は1億4,000万円程度と聞いたが、6月現在の債権放棄額の見込みは。

**答** 代位弁済する借入金が約5億7,000万円で、譲り受ける土地の価格は調査中であるが約4億3,000万円であり、債権放棄するのは概算で1億4,000万円と見込んでいる。

**問** 市民に対する周知の予定は。

**答** 今回の議案上程に合わせ広報たかやまとホームページに土地開発公社の解散についての説明を掲示しており、今後の手続きについてもホームページなどで周知する予定。

### ● 福祉文教委員会 ●

#### 認可外保育施設の設備及び運営に関する基準を定める条例

**問** 置き去り防止装置設置の義務化も必要だが、目視確認と園全体のチェック機能が必要でないか。

**答** 「バス降車後の確認マニュアル」を作成するとともに、名簿を確認し、乗降時の確認、登園確認の保護者への自動メールの送信等、二重三重に安全を確保している。

#### 後期高齢者医療広域連合の処理する事務及び規約の変更

**問** マイナンバーカードの健康保険証等の利用開始により、被保険者証が廃止される。規約の変更は12月2日からの施行であるが、被保険者証の廃止について市民の理解が得られるか等の課題があり混乱も想定されるのではないか。

**答** 8月からの被保険者証の更新に向けてチラシを同封するとともに、ヒッツFMや広報たかやま等、様々な機会を捉えて周知を図る。被保険者証の有効期限は最大1年間あるため混乱はないと捉えている。

**問** 現在、短期被保険者証や資格証明書を持っている方がマイナンバーカードを取得していない場合はどうなるのか。

**答** 短期被保険者証の方へも資格確認書を配布する準備を進めている。高山市で資格証明書を持っている方はいない。

## 6月定例会補正予算審議

### 一般会計補正予算

#### ◆ 令和6年度高山市一般会計補正予算 第3号 約9億5千3百万円

- ・高山市土地開発公社の解散に伴う借入金の代位弁済
- ・がん医療対策ネットワーク形成事業の実施
- ・農業用施設災害対策事業補助金の増額
- ・ローカル10000プロジェクトによる地域活性化事業に対する助成など

#### ・主な質疑

**問** 農業施設の雪害に対する助成について、被害件数159棟の把握方法は。補助対象件数は実被害のどこまでカバーできたか。

**答** 被災件数の把握は、県、農業共済、JA等で情報共有し取りまとめた。補助申請説明会や個別に電話連絡等で意思確認を現在進めている。

**問** ローカル10000プロジェクトについて、応募や相談件数は、国への申請の流れは。

**答** 事業者から金融機関、商工会等と協議する中で市へ協議があり、国に申請し内示があったため今回補正に計上した。応募等はこの1件のみ。